

「国保・介護の負担軽減を」「一人ひとりを大事にできる教育環境を」「公共交通の充実を」…

公約実現へ 全力つくします



いぬい紳一郎 小田桐たかし 植田 和子 高橋あきら



毎年実施されている国民平和大行進。北海道～東京、そして広島まで各都市をつなぎながら、核兵器廃絶運動を広げています。左から、高橋あきら、いぬい紳一郎、小田桐たかし、植田和子各議員

救急医療の継続・充実を求める署名の提出に立ち会いました。一番右から、いぬい紳一郎、小田桐たかし各議員

4月21日に行われた流山市長選挙で、日本共産党が推薦した無所属のとくますきよこ氏は、14293票を獲得。出馬表明から短期間のたたかいで善戦健闘しました。当選は現職の井崎氏でした。

同じく市議会議員選挙では、日本共産党の4候補がそろって当選しました。直後に参院選も控える下で、市政への要望にとどまらず、国政への不満もこれまで以上に数多く寄せられました。

日本共産党は、市議団4人を確立し、公約実現めざし、議会内外での取り組みを始めました。引き続き全力をつくす決意です。ご支援・ご協力をお願いします。



年金減らすな 消費税あげるな!!! 憲法活かし、暮らしに希望がもてる政治を 日本共産党

年金や消費増税への不安や不満が高まる下で、「国会の場でしっかり議論し、信頼得られる説明を」…年金問題で、めずらしく市長が議会で注文を付けました。



いっぽう、過去最低クラスの低投票率でも「憲法論議を始めるのが国民の審判」と開き直る安倍政権。地方の声は届いていないのでしょうか。

参院選は、市民と野党の共闘が改選2から10議席へ躍進する一方、改憲勢力が3分の2を超えませんでした。また、市議会では憲法議論より、くらしや子育て環境など市民の関心事は他にたくさんあります。このギャップを埋めずして、投票率の向上はあり得ません。

市民とさらに深く結びつき、日々、共同を大きく育て、より良い政治を求める…政党・政治家の真価（進化）が問われています。

流山民報

2019年 8・9号 NO.199号

流山市加4-1688

TEL/FAX (7157) 6140

日本共産党 giindan@nagareyama-jcp.jp

流山市議団 <http://www.nagareyama-jcp.jp/>

流山市議会事務局 TEL (7158) 1111

ご意見・ご要望をお寄せください

TV報道で
問い合わせ次々

社会福祉法人の法令順守 徹底を

市内外で保育園を運営する社会福祉法人の運営をめぐる決算書の未提出、貸付金の未返還などが発生。党市議団は連続的に取り上げる中、テレビで全国報道に。県内でも異例事態です。子どもや保護者、保育士に影響させないよう法令順守の徹底が不可欠です。



市民の声とどけ、市政を前へ

通学路の安全対策、公共交通の充実を

交差点や横断歩道などで、尊い命を落とす痛ましい事故が社会問題に。保育園の散歩コースや学校の通学路の安全点検が急がれます。ガードレールや信号機の増設、歩道の確保、スクールゾーンなど対策強化が必要です。また、地域ボランティアに支えられている通学路の「見守り隊」について、しっかりとしたサポート体制の確立を提起しました。

また『脱クルマ社会』を目指し、高齢者ドライバーが免許を返納しても安心して暮らせる環境づくり（バス交通の拡充や身近な地域でなんでも相談できる窓口体制の拡充など）を提案しました。

TX8両化、JR無人駅の解消を

TX（つくばエクスプレス）の朝ラッシュ時間は、混雑が悪化。10年以上先送りする8両化導入の計画に、市や乗客は早期導入を熱望しています。党市議団も共同して取り組みます。

JR東日本は、南柏駅や南流山駅を含む首都圏の111駅での早朝無人化を実行。党市議団の追及に、流山市も懸念を表明しました。ご一緒に要求を求めましょう。



防災対策 南海トラフは想定外…でいいの？

政府の発表によると、今後30年以内に震度6弱以上の地震発生確率の高い地域は関東に集中。なかでも南海トラフ地震の発生確率は80%なのに、市の防災計画には位置付けも反映もされていません。

また、東海第2原発のテロ対策の情報も全く把握せず、再稼働の是非についても、市長は最後まで答弁に立ちません。これで19万市民の命と財産を守れるのでしょうか。

市議会

ねほり・はほり

「保育の待機児」「超マンモス校の対策」…ダンマリは市民の願い!?

改選直後の議会、23人が一般質問しました。200人を超える保育園待機児をはじめ、6年後には小学1年生だけで13学級にもなるおおたかの森小学校や南流山小学校については、日本共産党以外はダンマリ…。市民にとって喫緊の課題にどう向き合うか問われています。

意見書 交通安全・認知症対策などが全会一致

日本共産党が提起した意見書6本中、3本が議会運営委員会による提案に変更され、全会一致となり可決しました。交通安全では、高齢者ドライバー対策にとどまらず、信号機など交通安全対策が盛り込まれました。その他、認知症のご家族団体の要望が盛り込まれた意見書や、ヘイトスピーチの根絶を求める意見書が採択されました。



凸凹道路の改修
(東深井古墳公園横)
植田和子



側溝のフタかけ進む
(三輪野山)
いぬい紳一郎

身近な要求実現



通学路交差点に
安全ポールを設置(名都借)
高橋あきら



初石駅踏切そばの水たまり
解消へ 工事発注
小田桐たかし

会派				日本共産党				流政会						自由民主党				公明党			市民クラブ		新生令和									
議員名 ○賛成 ×反対 ー棄権 ※議長は表決に参加しない。				乾 紳一郎	高 橋光	植 田和子	小 田桐仙	坂 巻儀一	渡 辺仁二	野 田宏規	近 藤美保	大 塚洋一	石 原修治	笠 原久恵	森 亮二	青 野直	海 老原功一	加 藤啓子	中 村彰男	中 川弘	斉 藤真理	岡 明彦	戸 辺滋	野 村誠	楠 山栄子	西 尾段	森 田洋一	藤 井俊行	菅 野浩考	大 野富生	阿 部治正	
消費税率10%への増税中止を求める意見書(否決)				○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	
国民健康保険への国庫負担の増額を求める意見書(否決)				○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○
賃金格差など性差別の解消を求める意見書(否決)				○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○